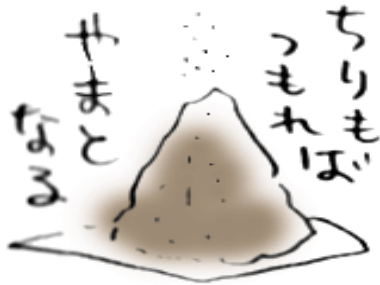


ジャンプ!

第4学年

平成27年4月③

保護者のみなさんにお願ひ号



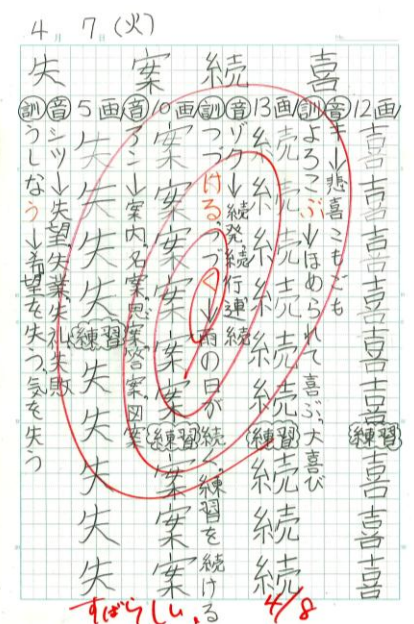
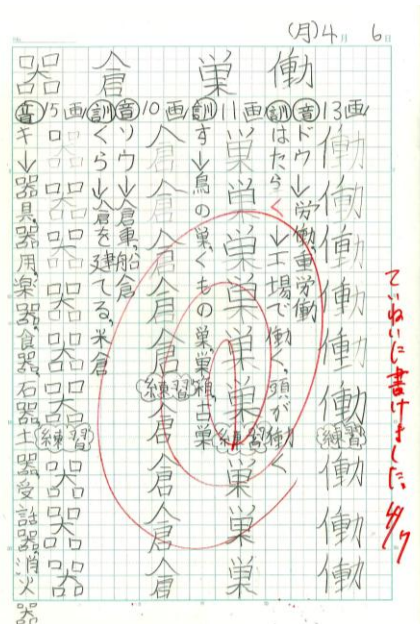
自主勉強について

4年生では、原則的に、毎日家庭学習として宿題を出しています。宿題では、学習の基礎基本となる漢字と計算、音読を毎日必ず取り組ませています。ドリルやプリント、ワーク類を使って、学校で学習したこと内容を復習できるようにしています。

今回、学年だよりでお知らせする内容は、自分で課題を決めて取り組む「自主勉強」についてです。「自主勉強」とは、「するかしないか」を自分で決めるのではなく、「何をするか」を自分で決めるのです。

この自主勉強に取り組むことで、上学年らしい「自分から」の心、自主・自立の精神を育て、がんばって続けて取り組み、成果が現れたときに感じる達成感を子どもたちには体験させられたらと思います。たくさん子どもたちが4年生のめあてにあげた学力アップはもちろんですが、情操面でもとてもよい効果が期待できると思います（担任の体験ですが）。松山小学校の4年生にも是非取り組んでほしいと思います。

自主勉強ノートは「レベルアップノート」と名付けて子どもたち一人ひとりが持っています。初めは何をすればいいかわからず戸惑うこともあるかもしれませんが、「自主学習のすすめ」を参考に少しずつ取り組んでいけたらと思います。がんばる子どもたちへの励ましと称賛の声かけをよろしくお願ひします。



----- 切 り 取 り 線 -----

学年だよりの感想や意見、4年生の活動についての質問などがあればご記入ください。（4月③号）

学年だより読みました（サイン

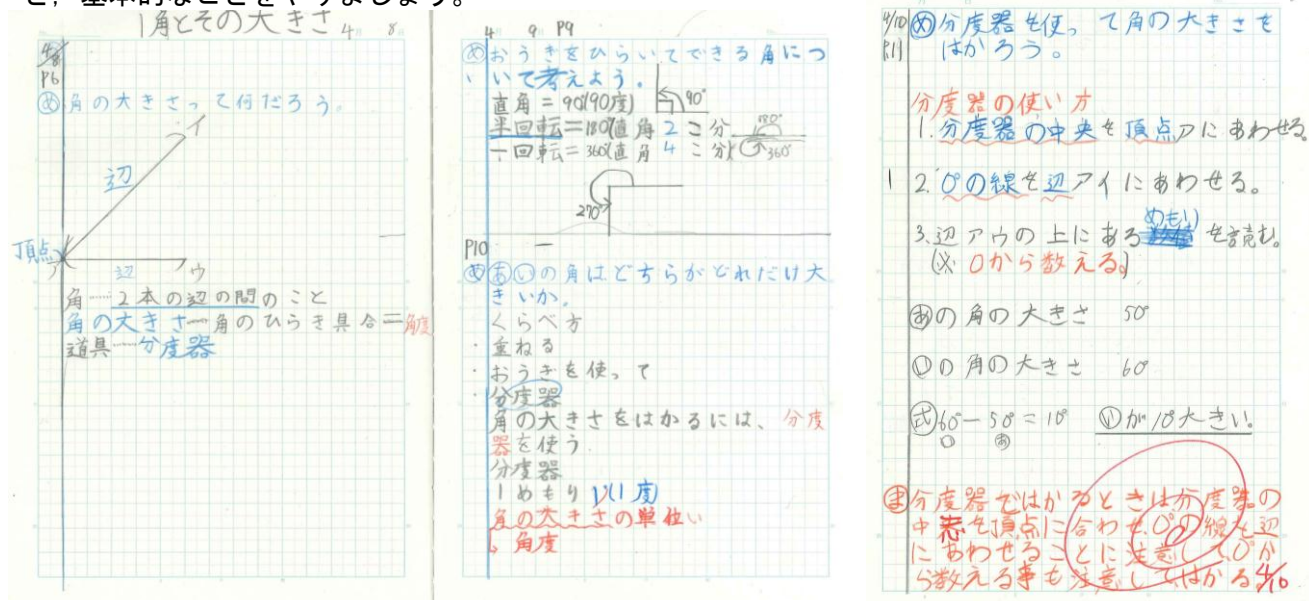
）

学習の定着をよくするために

見やすいノートを作しましょう。

家で宿題をしていて、「わからーん」と困っている子どもたちの様子はありますか。そのとき子どもたちは、何か勉強の参考になるものをそばに置いていますか。そんなときに一番の参考書になるのが授業中に書いた「ノート」です。学習の大切なことはもちろん、学びのヒントや間違いやすいポイント、教科書には書かれていない自分たちだけの発見などがしっかり詰まっているのがノートです。子どもたちが困っているときには、「ノートを出してみれば？」と声をかけてやってください。

そのために重要になることが、後で見たくなるようなノートを作ることです。文字は丁寧に、線を引くときには定規を使う、間違えた文字は消しゴムできれいに消す、大事な言葉は色を変えて書くなど、基本的なことをやりましょう。



ふせんや折り目は、「間違いがあるのですぐに直しなさい。」のサインです。

子ども達のランドセルや学習用具の片付けをしていて、「なんだこの付箋？」「何この折り目？」と思ったことはありませんか。それは、「間違いがあるので直しなさい。」の印です。漢字・計算の宿題は丸付けをして、毎回子どもたちに返しています。そのときに間違いがあればノートに折り目を入れて返しています。「〇〇の学習」などのワーク類は、授業の中で少しずつ時間を取りながら進めています。同じように丸付けをしては間違い直しをさせています。定期的にワーク類は進度を点検して、終わるべきところまで進んだものには「OK」のサインを、合格できなかったものには「NG」のサインをして返却します。

時々、放課後を利用して居残り学習をして、課題の積み残しがなくなるように取り組んでいこうと考えています。居残りをする場合は連絡帳を通じてお知らせします。遅くとも4時半までには学校を出られるようにしますので、よろしくお願いします。

ランドセルの中で付箋や折り目のついたノートや学習があったら、間違い直しをして再提出するように声かけしてやってください。